

## 成蹊大学 2017年度 前期公開講座開催のお知らせ

### ～「東京」をテーマに現状と将来の可能性について考える～

成蹊大学(東京都武蔵野市、学長:北川浩)では、2017年度前期公開講座(全4回)を2017年5月27日(土)より開催いたします。

東京は、日本の政治経済の中心であるとともに、多くの人にとって生活の場でもあります。本年度前期の公開講座は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控えた東京の現状と将来の可能性について、幅広い観点から考えるものです。各回の概要に関しては、下記をご参照下さい。

#### ■第1回:「1964年東京大会は後世に何を残したか、2020年東京大会は次の世代に何を残すのか…」

日時: 5月27日(土) 10:30~12:10

講師: 佐野 慎輔 (株式会社産業経済新聞社 特別記者兼論説委員、笹川スポーツ財団 上席特別研究員、日本オリンピックアカデミー理事)

#### ■第2回:「東京の町工場世界」

日時: 6月17日(土) 10:30~12:10

講師: 小田 宏信 (本学 経済学部教授)

#### ■第3回:「広がる『子ども食堂』」

日時: 6月24日(土) 10:30~12:10

講師: 澁谷 智子 (本学 文学部准教授)

#### ■第4回:「東京の財政問題」

日時: 7月8日(土) 10:30~12:10

講師: 浅羽 隆史 (本学 法学部教授)

- ・会場: 成蹊大学 6号館 401教室 (東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1)  
JR中央線・井の頭線「吉祥寺」駅より徒歩20分、  
または吉祥寺駅北口①・②番バス乗り場から関東バスで約5分「成蹊学園前」下車
- ・受講費用/資格: 無料/どなたでもご参加いただけます。
- ・定員: 300名(当日先着順)
- ・お問合せ先: 成蹊大学企画運営部庶務運営課  
TEL.0422-37-3535 E-mail.kikaku@jim.seikei.ac.jp

※お申込みの必要はございません。直接会場へお越しください。

※各回とも独立した内容ですので、ご希望の回だけの受講も可能です。

※講義内容・講師・会場につきましては、止むを得ず変更になる場合がございます。

本件に関する報道機関からのお問合せ先

成蹊学園 企画室 広報グループ

TEL.0422-37-3517 FAX.0422-37-3704 E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp

---

佐野 慎輔 (サノ シンスケ) 株式会社産業経済新聞社 特別記者兼論説委員  
笹川スポーツ財団 上席特別研究員  
日本オリンピックアカデミー理事

■講演名:「1964年東京大会は後世に何を残したか、2020年東京大会は次の世代に何を残すのか…」

アジアで初開催となったオリンピックは東海道新幹線などのインフラを整備、日本の戦後復興を世界に示しました。成熟都市で開く2度目の祭典は世界の“課題”に解を見つけられるのでしょうか。

---

小田 宏信 (オダ ヒロノブ) 経済学部 経済経営学科 教授

■講演名:「東京の町工場世界」

世界に冠たるモノづくりのまちとしての東京に着目し、大田区、台東区、墨田区などを事例に、協同と競争の精神がふれる町工場世界の文化経済の成り立ちと変貌を考えます。

研究分野: ・地理学 ・人文地理学 ・経済学/経済政策

研究キーワード: 経済地理学、中小企業、地域産業、地域経済、産業集積、地域政策

---

澁谷 智子 (シブヤ トモコ) 文学部 現代社会学科 准教授

■講演名:「広がる『子ども食堂』」

“子どもが一人でも安心して来られる無料または低額の食堂”を意味する「こども食堂」。東京都大田区の八百屋さんが名付けて始めたこの活動から、食を通じた地域のつながりについて考えます。

研究分野: ・社会学

研究キーワード: ヤングケアラー、ケア、家族、語り、感情、ろう文化、手話、障害、身体

---

浅羽 隆史 (アサバ タカシ) 法学部 政治学科 教授

■講演名:「東京の財政問題」

特別区や離島の村など多様な自治体が存在する東京では、問題や課題も多岐にわたります。都区財政調整制度の限界や高齢者増加への対応などの問題を、財政中心に考えてみます。

研究分野: ・経済学/財政・公共経済

研究キーワード: 建設公債の原則、特別交付税

---